

# 議会だより うんな



## 太田区、秋田県でスキー体験



農業体験(収穫祭)



海洋体験(海浜清掃)

### 「感心・感動・感謝」を学んで

太田区人材育成会は「地域の子どもは地域で育てる」を目的に平成24年に設立し活動してきました。体験学習事業として、海人(海洋)体験学習・農業体験学習(植えつけ種蒔き、肥培管理、収穫販売試食等)秋田県横手市での自然・異文化体験学習を実施、学事奨励会も52年ぶりに復活し、地域の子どもの活動成果を区民に周知しています。特に、秋田県横手市での体験学習は、子ども達にとってすべてが初めての体験で感動と感謝です。

陸合小学校6年生との交流・農家民泊や沖縄では体験できないスキー教室・雪だるま・雪合戦・ソリ・かまくらなどの体験や秋田の工芸などの物作り体験・そば打ち体験・地域学習等多くの体験学習にチャレンジします。このような体験学習を通して幅広い知識と社会での対応力を身に付ける事で、地域の子ども達が個々の視野を広め、心身ともに健やかに育つ事と、区の次世代を担う青少年が育つ事を願っています。

協力 太田区人材育成会  
担当 平良 幸夫

### もくじ

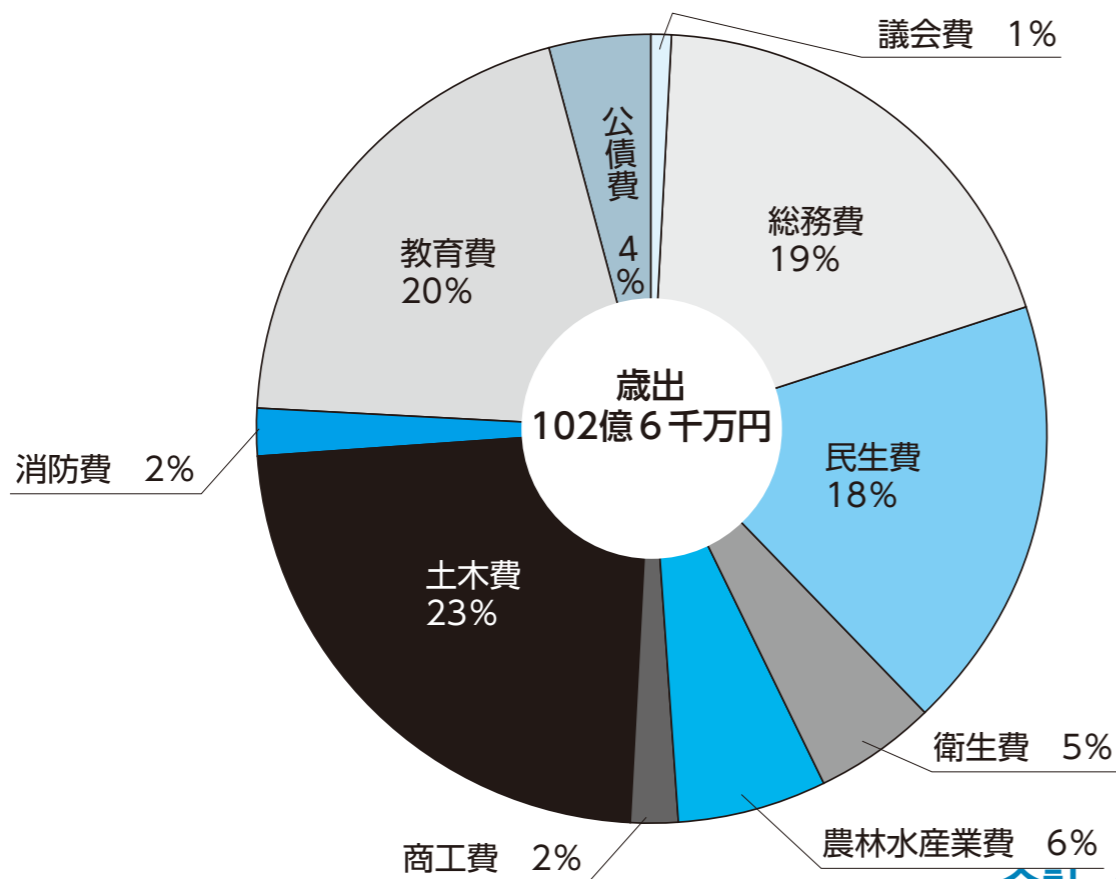
- 30年度予算こんなのに使いますよ! P2~5
- 一般質問 P6~18
- 議会の動き P19
- 表彰を受けました P20

# 一般会計予算こんなのに102億6,888万2千円使いますよ!

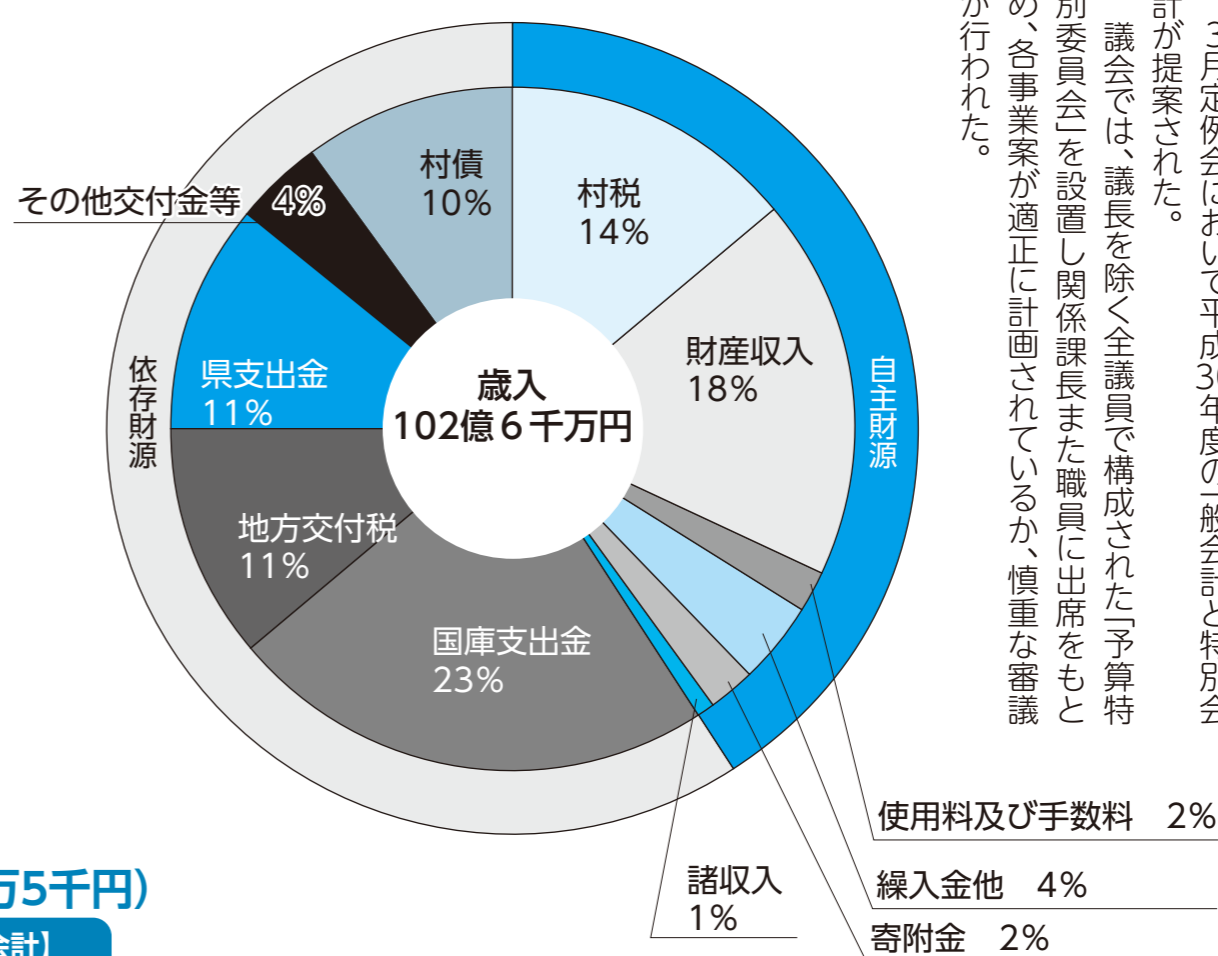
## 平成30年度予算が可決

3月定例会において平成30年度の一般会計と特別会計が提案された。  
議会では、議長を除く全議員で構成された「予算特別委員会」を設置し関係課長また職員に出席を求め、各事業案が適正に計画されているか、慎重な審議が行われた。

### 歳出の内訳 (単位:千円)



### 歳入内訳 (単位:千円)



**特別会計**  
合計 (19億7,457万5千円)

【国民健康保険特別会計】

15億337万8千5百円  
前年度比較 20.0% 減

【後期高齢者医療特別会計】

1億139万9千円  
前年度比較 6.8% 増

【下水道事業特別会計】

3億393万1千円  
前年度比較 35.4% 減

**水道事業会計**

【水道事業会計】  
7億370万7千8百円  
前年度比較 3.7% 増

## 何に使うの? 新年度予算

★ 使いみち

(千円)

予算項目	歳出	説明
議会費	102,572	議会の運営に使われるお金です。
総務費	1,905,859	恩納村の運営、管理に使われるお金です。
民生費	1,836,913	社会福祉や児童福祉など福祉に使われるお金です。
衛生費	473,046	予防接種や清掃、斎場管理に使われるお金です。
労働費	1	失業対策費です。
農林水産業費	648,291	農業や水産業関係に使われるお金です。
商工費	194,724	うなまつりや恩納村のPR等観光関連に使われるお金です。
土木費	2,399,271	道路や河川等の整備、管理に使われるお金です。
消防費	223,860	消火栓整備や消防関連に使うお金です。
教育費	2,045,203	小学校や中学校等、学校関連に使われるお金です。
災害復旧費	8,598	農林業や道路等、各種災害復旧に使われるお金です。
公債費	415,543	償還金、利子及び割引料です。
諸支出金	1	公有財産取得費です。
予備費	15,000	緊急に何かあった時に使われるお金です。
合計	10,268,882	

記事担当 當山 達彦

## 何処からもらうの? 新年度予算

★ 財源

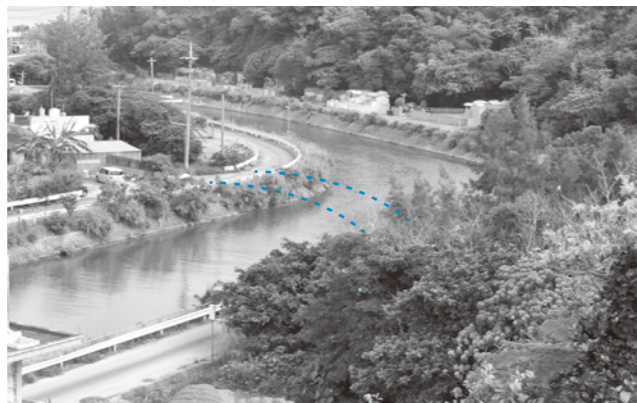
(千円)

	予算項目	歳入	説明
自主財源	村税	1,482,528	みなさんが納める税金です。(村民税、固定資産税など)
	財産収入	1,822,994	軍用地料、キャンプ・ハンセンなどからの収入です。
	分担金・負担金	30,406	村事業に係る費用の一部を受益者が負担するお金です。
	使用料・手数料	185,864	村の施設を利用する際に支払うお金です。
	繰入金ほか	442,296	村の貯金を取り崩して使うお金です。
	寄付金	150,301	寄付金です。
依存財源	諸収入	137,692	延滞金や預金利子等雑入です。
	国庫支出金	2,381,224	国が用途を定めたお金です。(国の、ひも付き補助金)
	地方交付税	1,150,000	国税を財政力の弱い自治体に交付するお金です。
	県支出金	1,118,755	県が用途を定めたお金です。(県の、ひも付き補助金)
	その他交付金	396,422	消費税やガソリン税、ゴルフ場利用税などから配分されたお金です。
村債	970,400	村が財源不足のために銀行などから借入するお金です。	
合計		10,268,882	

# 平成30年度主な新規事業

## 名嘉真川橋梁新設工事

名嘉真区を縦断する名嘉真川にかかる橋は1つしかなく、区民が生活道路及び避難経路を短縮するための橋として利用できる。



名嘉真公民館屋上より

## 村道喜瀬武原11号線道路整備工事

安富祖区熱田から喜瀬武原区にかけて、全長約1,000mを整備します。完成すると、すれ違い困難な車道や未整備の歩道などの問題が解消され、災害時避難路や迂回路としてだけでなく、地域の活性化及び定住化の促進が期待できる。



安富祖村宮団地側から

## 万座毛周辺活性化施設整備工事

本整備により、万座毛の駐車場不足が解消され、観光地としての受け入れ態勢や地域の生活環境が改善されます。また、土産物販売以外に飲食業や日没後の営業など、雇用の拡充や、地元農水産品の活用など地域活性化が図られる。



現在の万座毛駐車場

## 恩納村立統合中学校 (仮称) 整備事業

本事業で中学校を統合することで、学年・学級の規模が拡大することにより、教育環境が整えられ、刺激しあい、切磋琢磨することで個々の成長を促すことができるようになる。



赤間運動場近く

## 【平成30年度一般会計予算概要】

歳入歳出予算の総額は、102億6888万2千円で対前年度比、8億3496万8千円(8.9%)の増となっている。

### 歳入

#### 歳入が増えた主なもの

国庫支出金4億4035万4千円(22.7%)、県支出金3億8084万8千円(51.6%)、寄附金9980万円(197.6%)、村債6億4000万円(193.7%)の増となっている。  
歳入が減った主なもの  
減額となった主なものは、分担金・負担金3億690万1千円(92.2%)、繰入金4億6453万2千円(54.2%)の減となっている。

### 歳出

#### 歳出が増えた主なもの

総務費1億8775万2千円(10.9%)、土木費3億5700万2千円(17.5%)、教育費3億9701万5千円(24.1%)増額となっている。  
歳出が減った主なもの  
衛生費1億2955万3千円(21.5%)減額となっている。

### 予算特別委員会での歳入に関する主な質疑

質 仲泊区交流施設整備事業分担金が既に事業費が確定しているのかとの質疑に対し

答 仲泊区交流施設の基本設計、実施設計に対する分担金であり、建設事業費については実施設計が完了後に算出される。

質 放課後児童クラブ支援事業費補助金の増は  
答 恩納校旧音楽室を改築する費用の増である。

### 予算特別委員会での歳出に関する主な質疑

質 万座毛周辺活性化施設整備工事は、平成30年度より事業実施が可能か  
答 平成30年6月には事業実施したい。

質 恩納村立統合中学校(仮称)関連の工事で1万円を超えることから赤土対策許可をえる必要があるが、どうなっているか。  
答 コンサルと協議し、本庁の環境保健部へ提出し、許可を得ている。

質 恩納通信所返還跡地周辺整備計画の内容は。  
答 現在、跡地利用はベルジャヤ社と契約地主会で進めているが、村としての明確な方針をしっかりと示していきたい。

### 予算委員会での意見

今回の予算特別委員会の審査では、村長から施政方針に基づく予算編成への思いを議員に直接伝えていただいたことは、議会としても一歩前進したものと感じている。

また、新年度予算の説明資料の審査を進めていくうえで事前に資料を提供していただきたい。

今後、予算編成にあつたては、村民や議会の意見も参考にし、しっかりとした予算編成を行ってほしい。必要であれば、事前に議会の意見を徴取することもご検討願いたい。

# 一般質問

Onna Village Assembly  
第2回恩納村議会定例会 平成30年3月14~15日

## 今回の質問項目

(●(白抜き)は今回掲載された質問です)

又吉 薫 議員 電話966-2911 P 7

- 再編交付金について
- 基地対策について
- 恩納番所跡地の整備活用について
- ナビ屋敷跡地整備について
- PFI事業導入の実現、可能性について
- 生活バス路線確保対策補助金について
- 施政方針について

山城 良一 議員 電話965-5513 P 8

- 所信表明・施政方針について
- 高校への通学費の助成について
- 給食費の無料化について
- 人事評価制度の導入について

佐渡山 明 議員 電話966-2443 P 9

- 緊急課題である定住促進に必要な住宅等の確保について

宮崎 豊 議員 電話966-2458 P 10

- 学童クラブの環境づくりについて
- 統合中学校送迎バスの利用計画について
- 前兼久村道の街灯について
- 農業等の振興について
- 商工観光振興について

喜納 正誠 議員 電話964-2580 ※掲載なし

- 観光振興について
- 平成29年11月22日谷茶区からの陳情書について
- 村制110周年の記念式典について

糸数 昭 議員 電話965-4052 P 11

- 文化の振興について
- 農業の振興について
- 村地球温暖化対策実行計画について

又吉 貢 議員 電話090-3795-6084 P 12

- 山田城について
- 村道寺原線について
- 人事評価制度について

※質問の要旨は、一般質問通告書でご確認下さい

外間 勝嘉 議員 電話967-8380 P 13

- 農業振興のため外国人研修生の受け入れ体制について
- 村有地農地の利用について
- 沖縄畜産開発跡地鶏舎の権利関係について
- 県民の森日曜日軽トラ市の開催について
- ハギ岳客土後の村道の整備について
- 自転車ロードレースJプロツアー及び九州地域自転車競走大会について
- 恩納村内の土地改良区の精算、結了総会について
- 村産業まつりについて

大城 保 議員 電話964-3814 P 14

- 農業振興について
- 若年層の定住化について

吉山 盛次郎 議員 電話965-0669 P 15

- 介護予防・日常生活支援総合事業等について
- 民泊条例制定について
- 砂防ダムを設置について
- 児童・生徒の学力について

山田 政幸 議員 電話967-8485 P 16

- 河川管理について
- 公共施設の有効活用について

平良 幸夫 議員 電話966-2974 P 17

- 地域福祉の推進について
- 高齢者福祉の推進について
- 商工・観光業の振興について
- 観光業の推進について

大城 堅三 議員 電話966-2393 P 18

- 水産業の振興について
- 商工観光業の振興について
- 財政基盤の強化について
- レンジ9に於ける廃弾処理場による不発弾等の処理について

議会会議録は議会事務局、各字公民館でご覧いただけます。  
また、村ホームページ(議会ネット中継・会議録)からも検索できます。

### 又吉 薫 議員



#### 再編交付金について

**質** 恩納村は再編交付金を活用し12事業を実施。村長は再編交付金を恒久制度化し活用するとしてその後どうなったか。再編交付金について村長はどうお考えか。依然として村内に基地は存在するが、再編交付金にかかわる交付金も要請されたか。

**答** 村長 長浜善巳

平成29年3月に防衛省へ再編交付金の継続要請を行った。新たな施設受け入れした場合に再度の交付開始が見込まれる。3町村で、再編交付金にかかわる補助金の要請行動を実施。

**質** 再編交付金を制度として認めた基地が存在している。強く要請をしても良いと思うが。

**答** 村長 長浜善巳

防衛省に訴えて、周辺環境整備事業、民生安定事業、最終処分場の改修事業に着手する。

#### 基地対策について

**質** 村長は、基地が村の振興の阻害要因で、解決策を働きかけるとしたが、解決策が得られたか。予算に占める基地関連収入は30%、米軍基地に代わる活用方法、財源の確保のあり方について。

**答** 村長 長浜善巳

流弾事故・爆破訓練・山火事・104号線道路改修工事で大きな障害となっています。基地関連の収入の村財政に占める割合が高いことは、今後も続く。替わる案は無い、現況を受け入れ財政運営を実施していかなければならぬ。

**質** 村長の答弁の全体の流れは、基地は阻害要因でなく振興策の一つとして働きかけていると聞こえた。

**答** 村長 長浜善巳

県道104号線、億首川の改修工事で阻害要因がある。

**質** 恩納で基地があるから阻害要因になっている。恩納岳あたりで新都心、北谷みたいに何かしようとしたら阻害要因と感じたのか。

**答** 企画課長 山城雅人

北谷町とか、那覇市おもしろまちで、基地が返還され経済効果が上がっている。しかし、我が村の基地、殆どが山間地であり、返還されたから一気にあの形になるかは考えられません。今のところはそれに替わる案がない。

#### 恩納番所跡地の整備活用について

**質** 平成30年をめどに関係機関と協議し、恩納区の構想も反映させるとしたが、いつ計画に着手するか。30年度予算にはどう反映されているか。ヌンドウンチの押所移転の要望もある。基本的な役場の考え方を聞きます。

**答** 企画課長 山城雅人

予算には反映していません。万座毛整備計画の進捗も見ながら恩納区の構想を聞ければと思います。ヌンドウンチの移設も、同時に調整と考えてます。

#### PFI事業の実現、可能性について

**質** 村内業者向け勉強会で村営団地が有効とありました。具体的な計画があるか。村内業者の理解、育成は。

**答** 企画課長 山城雅人

住宅需要等の把握により、具体策の検討を踏まえ村営団地の必要性を示していきたい。村内事業者の育成はまだ、勉強会を開催しPFI構築に向け進む考え。

#### 施政方針について

**質** 万座毛の保存管理活用の方法等について、答えが出たか。鳥居の復元はできるか。

**答** 社会教育課長 大城保篤

全てが、現状変更許可申請で対応、管理者が管理しやすい運用実施に努めます。鳥居の件も厳しい回答。

**質** ダム施設、管路施設老朽化対応策について聞きます。

**答** 農林水産課長 佐渡山安正

農業用水として利用可能である調査結果。ただし、取水は表層部で有効。管路の老朽化診断を行い、管路保全計画書にて適正保全に努める。

◆◆◆ 山城 良一 議員 ◆◆◆



◆◆◆ 所信表明・施政方針について ◆◆◆

**質** 誰が作成し検証していくのか。  
**答** 村長 長浜善巳

所信表明、所管課は企画課となっております。作成事務といたしましては、私より直接、企画課が選挙公約内の指示を受けまとめられたものになっております。施政方針は、毎年係長以上を対象とした新年度予算編成説明会の場で、私から指示をし、各担当課

において項目ごとに作成し、三役との調整を終えた後に企画課に提出し、取りまとめることになっております。

**質** 所信表明の中から、教育の充実について、大学や専門学校に進学奨励金を拡充すると述べております。これまでどう取り組んできたのか、なぜ実施しなかったか。  
**答** 村長 長浜善巳

平成28年5月の定例教育委員会及び総合教育会議で協議調整を行い、実施していく方向で承諾が得られた。実施できなかった理由については、財源的な課題が大きき理由であります。早い段階での実施を目指していきたい。

**質** 将来を担う子供たちのために給付型の奨学金制度を創設してはどうか。  
**答** 村長 長浜善巳

総合教育会議において、積極的に議論していきたい。

**質** 文化の振興について、豊年祭やウシデーク等を村の無形文化財指定について、村民の価値意識を高め子や子孫に継承されるよう取り組んでまいりますとおっしゃっておりますが、指定したところがあるのか。

**答** 村長 長浜善巳

指定後の村の支援のあり方等について、文化係を中心はどういう支援を想定していくか検討中でございます。

◆◆◆ 高校への通学費の助成について ◆◆◆

**質** 保護者負担の軽減を図るために、通学費の一部を助成し、経済的支援を講じる必要があると思う。助成するとすれば幾らぐらいの予算が必要なのか。  
**答** 学校教育課長 石川 司

通学費の一部助成を検討中であり、村には約300名の高校生がおります。年額2万円を助成した場合には、6百円程度。財源を探して、早急の実施してまいります。

◆◆◆ 給食費の無料化について ◆◆◆

**質** 完全無料化、また段階的に無料化した場合の財源は幾らぐらい必要なのか。  
**答** 学校教育課長 石川 司

平成29年度より第3子の給食費の無料化を実施しております。完全無料化を実施した場合、約3千万円の追加負担が必要となつ

てきます。第2子から無料化した場合には1千500万円の追加負担が必要となっております。第2子を半額にした場合には950万円になると思います。

**質** 観光誘客おもてなし事業に、恩納村は5千952万2千円のうち、美ら海花火大会に1千667万2千円、サンセットビーチフェスタに1千293万4千円を計上している。分収金の値上り分も今回ある。事業の見直し、いろんな面から基金を創設して子供たちのために助成できないか。

**答** 村長 長浜善巳  
軍用地料のアップ分、OISTから派生する税収、ふるさと応援基金も、奨学金、子供たちの給食の無料化、そういったところに使えないか議論していきたい。

◆◆◆ 人事評価制度の導入について ◆◆◆

**質** 任期中に円滑な導入ができるのか。  
**答** 村長 長浜善巳

運用面で第三者機関にお願いすることで進めたい。

◆◆◆ 佐渡山 明 議員 ◆◆◆



◆◆◆ 緊急課題である定住促進に必要な住宅等の確保について ◆◆◆

**質** 恩納村第5次総合計画で若年層の定住促進は緊急課題となり、

村長就任後行われた各字行政懇談会でも、住宅地の確保は村民から一番多い要請だった。住宅行政、遅いのではないか。  
**答** 村長 長浜善巳

若年層の住む場所がないなど、多くの意見がある。企画課に定住促進係を立ち上げ、住まいの確保を重点にした施策を実施していきたい。

**質** 村内アパートの家賃は周辺自治体と比較しても高額であり、若者が地元に住みたくても借りることができない。また、宅地は急騰し地元の方が土地を買い取るとできない。平成28年度の施政方針では、宅地の確保を図りたい。29年度でも、緊急の課題ではない。過去2年間、住宅地等の確保はできたのでしょうか。  
**答** 企画課長 山城雅人

実績、実際できたところはない。早目の事業化ができればと考えている。

**質** 空き家などを村が購入し、地元の若年層に売却する。そのことで地域コミュニティの形成、文化の継承など、多くの効果が期待できる。ぜひ進めていただきたい。

たい。

**答** 村長 長浜善巳

大変有効な手段ではないかと考えている。若者の定住化に力を入れていきたい。今後、定住促進係の中でも進めてまいりたい。

**質** 住宅地に適した村有地を造成し村民に販売する。旧消防所の背後地に点在する民有地、袋地を村が買い上げ造成を行い村民に売却する。同じような袋地は、村内至るところにある。抜本的な手だてを打たなければこの問題は解決できない時期にきている。  
**答** 村長 長浜善巳

村有地に団地をつくったり、また消防跡地の後ろ、本当に袋地になつており、村内いろんなところに見られます。そういったところを整備して、若者に宅地として提供できないか考えている。

**質** 現在の恩納村、バブル期において、環境保全条例を制定した平成3年当時と似通っている。集落用域に限って言うならば、環境は当時よりも悪化している。用途地域が制定されていない村では、集落のご真ん中にスナックや居

酒屋、民泊、ダイビングショップ、カラオケハウスなどの商業施設がつくれます。村の条例では、規制することができません。逆な言い方をしますと、村は集落用域に商業施設をつくつていいよと認めていることと同じことであり、そのことから、地価の高騰を招き、若者定住促進阻害要因になっている。本村の住宅行政全般のあり方、方針、施策等を教えてください。

**答** 村長 長浜善巳

私たちが守ってきた土地、場所は、本当に地域の人で、地元の人で守つてほしいなというふうに思っているのが一番の思いです。

**答** 企画課長 山城雅人

確かに恩納村の環境保全条例では都市計画のような規制がありません。いわゆる用域のみの規制ですので、おっしゃる用途ということが全くございません。この条例がつくられて26年経過している中で、現状に合った条例にしていかなければと考えている。都市計画法の中身を取り入れた条例にできるかというのを検討する。

◆◆◆ 宮崎 豊 議員 ◆◆◆



◆◆◆ 学童クラブの環境づくりについて ◆◆◆

**質** 放課後児童クラブ、利用している人の子供たちの人数、利用料をまず伺います。

**答** 福祉健康課長 長浜保治  
小学校1年生から3年生まで

8千円、小学校4年生から6年生は5千円です。3月1日時点での利用人数は、2施設の合計で57名、そのうちの56名が小学校1年生から3年生となっております。

**質** 実施主体である恩納村のかかわりが弱く、民間任せになっていないか。

**答** 福祉健康課長 長浜保治  
放課後児童健全育成事業補助金を活用して、各学童クラブへ支援を行っています。

**質** 平成30年度以降の計画について伺います。

**答** 福祉健康課長 長浜保治  
現在、恩納校の敷地内にあります旧音楽室を改築して、平成31年度より学童クラブとして利用する計画となっております。平成32年度、中学校統廃合後の小学校空き教室の活用も、教育委員会や学校との関係機関と連携しながら、さらなる学童クラブの整備についても検討していきたいと考えています。

**質** 福祉と教育、課が連携、教育委員会としてどのような考え方を持っているか。

**答** 学校教育課長 石川 司  
学校内が一番安心安全を確保で

きる場所なので、今後もこの学童を推進していきたいと思えます。

◆◆◆ 前兼久村道の街灯について ◆◆◆

**質** 村道26号線、バイパスへの抜けど、近道なので、利用することも多い。カーブは多いし、道は細いということ、危険な場所になっていきます。「是非、ここは街灯が欲しいな」と、「夜は真っ暗になって危険だし」ということで話がありました。

**答** 建設課長 大城 学

村道前兼久の上原線については、近年住宅やアパート等がふえてきている状況にあり、また、前兼久団地も村道に隣接しています。今後は現場を確認した上で、街灯が必要であるか検討していきたいと考えております。

◆◆◆ 農業等の振興について ◆◆◆

**質** シンカプロジェクトのレタス、今年の状況。

**答** 農林水産課長 佐渡山安正  
2月末現在で、10・5トン、昨年度の生産量と同程度となっております。品質的には2年目ということもありまして、安定したレタスが

◆◆◆ 糸数 昭 議員 ◆◆◆



◆◆◆ 文化の振興について ◆◆◆

**質** 山田城跡保存管理計画策定事業の進捗をお伺いします。

**答** 社会教育課長 大城保篤  
進捗については、平成29年度に鑑定評価を得たので、平成30年度からは用地買収の事務に取りか

かります。

**質** 指定区内の地権者との話し合いは、いつから予定しているのか。

**答** 社会教育課長 大城保篤  
地権者については、指定の際に指定に対する同意ということ取得はしております。最終的には「土地を売ってください、公有地化します」ということで伝えております。

**質** 山田城の取り組みが見えない、今後、どのように取り組んでいくのか。

**答** 社会教育課長 大城保篤  
まず国庫補助要件の充足に向けての条件が7割前後の公有地と、それから遺構データの蓄積に向けて進めてまいります。平成30年度の体制については、上のほうに強化を要望して事務を進めてまいりますと思います。

**答** 村長 長浜善巳

山田城跡の保存事業は、本当に遅れている状態でございます。平成29年度、鑑定評価も終わりますので、国庫補助の要件、充足に向けて7割前後の公有地化に向けて進めてまいりたいと思っております。

栽培されている状況です。

**質** 平成30年度、どのようなところに重点を置いて計画されているか。

**答** 農林水産課長 佐渡山安正  
村の苗畑におきまして、パイナップル及びアボカドの試験栽培を行っているところです。村の特産品であるアテモヤ、パッションフルーツに続くさらなる特産品の開発に向けて取り組んでいこうと思っております。

**質** 今年のモズクは、報告をお願いいたします。

**答** 農林水産課長 佐渡山安正  
今年に入ってから日照不足がかなり影響して、去年並みの生産量になるのではないかなというところで話は伺っております。

◆◆◆ 商工観光振興について ◆◆◆

**質** サンゴの村宣言、サンシャイン、もっと大々的に計画できないか。

**答** 商工観光課長 宮平 寛  
40周年事業、また10回目のサンシャインシティでの沖縄めんそーれフェスタでございますので、大きくやっというところで、今調整しているところでございます。

◆◆◆ 農業の振興について ◆◆◆

**質** 畜産農家は補助や支援を受けて、農家は助成を喜んでいいのか。

**答** 農林水産課長 佐渡山安正  
優良母牛導入事業は、恩納村和牛生産組合からの要望等もございまして、2年間各農家に1頭ずつ、1農家が2頭優良母牛として導入しています。大体これに要した経費が、約100万円近くです。また、子牛を出荷した場合に1頭につき1万円の奨励補助金を出しています。そういったことからしても、農家からは大分喜ばれているものだと思います。

**質** 近隣市町村の補助制度や支援事業の活用状況と比較して、それは十分だと思えますか。

**答** 農林水産課長 佐渡山安正  
近隣の町村と比較して、農家数は変わらない状況でございます。しかしながら平成28年度末時点で肉用牛の生産頭数については近隣市町村の2分の1程度、豚については約4分の1程度となっております。各市町村における経営規模が異なるものですから、一概に比較することは難しいと考えており

ます。うるまし、宜野座村、そこら辺についてはどういった補助金を出しているか調査はいたしております。

**質** 今後の畜産関係の補助制度や支援事業について、どのように取り組んでいくのか。

**答** 農林水産課長 佐渡山安正  
繁殖用肉用牛については、高齢化の更新を目的とした優良母牛を導入した場合、登録費用の全額補助を実施していることと考えているところです。豚については、悪臭の低減及び成長促進等を目的として、今年度から肉用豚生産農家にEM技術の指導と資材の提供を行っていく予定にしております。ヤギについては、優良品種のヤギの導入を支援する優良ヤギ導入支援補助金及び優良ヤギ生産奨励補助金によって、引き続き今年度もヤギ生産について支援していくというところでございます。

**答** 村長 長浜善巳

今後肉用牛、また繁殖用肉用牛、また豚、ヤギについて補助金制度で支援してまいりたいと思っております。

又吉貢 議員



山田城について

山田城について、糸数議員の質問の中で土地購入の件がありました。7割の土地が公有地でない国には進めないと、それではいいですか。

社会教育課長 大城保篤 整備計画の中の推進のため、国庫補助の要件として地区内の7割の公有地化と、遺構データの蓄積というのが条件となっております。

地権者に対しての説明会は恐らく2、3回、全員を集めてやれば済むと思います。土地購入になると各家庭三軒三軒回って、時間も昼間ではなく時間外になってくる。誰が担当か。

社会教育課長 大城保篤 平成29年度は、文化係長が対応可能かと判断しておりました。若干、業務が負担過剰かなという思いはしています。

恐らく土地の購入となると、一軒に当たり少なくとも3、4回は説明、或いは交渉をしないとけない。これは村全体的に土地購入に関しては二つの部署をつくるとか、或いはその期間だけ2、3

名置いて、そこでその土地購入だけに關してをやるとかしないと、山田城の件も前に進んではいけない。

社会教育課長 大城保篤 勢高1号、2号線は委託でもってやられているようでありませう。ただ、その部分まで担当でやる、もしくは委託でやるという部分の議論はこれからであります。上司にはどういう方法をとるにしろ、強化をお願いしていきたいと思いま

村道寺原線について 土地の購入に關してはぜひ強化して、早目に申請できるようにお願いしたいと思えます。村道寺原線について、これまでの流れを教えてください。

建設課長 大城 学 地元から苦情があり、平成5年に事業所、恩納村、山田区の間で維持管理に關する覚書を締結しております。平成13年には比嘉碎石の社長、恩納村の保健福祉、企画、建設課との間で、土砂、村道の利用のあり方、粉じん、騒音について協議会を行っております。平成26年6月と12月に、村道の舗装、

草刈り作業等について、指導及び作業報告書の提出をするよう指導しています。

現在、晴れた日には粉じんが飛んで、少し雨が降るとヘドロになって、大雨が降ると道路から車が歩かないぐらいの水が流れております。運搬用のトラックも大型化に伴い大変危ない状況になっております。

建設課長 大城 学 現在の状況は、去る2月に中部保健所担当職員3名と、建設課の道路維持管理職員と私とで、比嘉碎石に対策状況の確認を行いました。中部保健所からは、碎石を排出する際に、タイヤ洗いが無いといけない、中部保健所のほうで半年ぐらい前にこれを設置しなさいということ要望している、今回行ったときにもそれが整備されていない、再度整備するように伝えております。村からは、村道を大型車両が通る場合に、道路管理者の許可が必要となる、現在通行許可を得ている車両がない、通行許可の申請と道路に堆積した土砂の除去等の改善計画書の提出をするよう、今指導している。

外間 勝嘉 議員



技能実習生の受け入れは、農業振興だけでなく製造業、サービス業であったり、日本全体の問題として将来的に欠かせない課題だと考えております。既に喜瀬武原地区においては実習生を受け入れていくという状況もございますので、村としては、今喜瀬武原に、青年会館使用されていない施設がある。活用できないかと思っております。防衛省の予算でつくられているので、調整しながら合同宿舎としての今後の課題等、いろんな問題が多分出てくると思うが、区や農業者の皆さんといういろいろ話し合いを進めていきたい。

村有地農地の利用について

高齢化に伴い多様化する村民ニーズに因るため、村有地農地シルバー農園として、また郷友会との交流の場として有効活用ができるか。

総務課長 新里勝弘 今後、喜瀬武原区が有効活用したい意向ですので、事業内容を精査した上で前向きに考えていきたい。

沖縄畜産開発跡地鶏舎の権利関係について

廃墟となった鶏舎の権利は、現在どこにあるのか。

総務課長 新里勝弘 現在の権利は株式会社屋嘉実業。

屋嘉実業と契約は結ばれていないか。

総務課長 新里勝弘 沖縄畜産が閉鎖後、畜産が占用して平成9年に解除命令と、回復ということで、畜産のほうに通知を送っております。

鶏舎の撤去は、法的に可能なのか。

総務課長 新里勝弘 権利関係も含めて、今後弁護士と調整して撤去命令ということとで文書を送っていきたくて考えております。

県民の森日曜日軽トラ市の開催について

主催者は指定管理者、北部森林組合ですが、安富祖校区の産業振興発展の起爆剤の場として、安富祖校区が力を合わせて取り

ハギ岳客土後の村道の整備について

ハギ岳の客土をしておりませうが、農道、村道が大分傷んでおります。2、3年後は全面張り替え補償整備の責任はどこにあるのか。

企画課長 山城雅人 使用中も仮の修繕は実施している。残土搬入終了後、全て事業が終了したときには、北部国道事務所の責任でもって、舗装の修繕等を実施していく。

農業振興のため外国人研修生の受け入れ体制について

農家として外国人農業技能実習生を受け入れたいが、技能実習生の住む場所がない。農業振興のために将来合同で進めるプレハブ宿舎が必要だが、事業でできないか。

農林水産課長 佐渡山安正

### ◆◆◆大城 保 議員◆◆◆



#### ◆◆◆農業振興について◆◆◆

**質** しんかプロジェクト面積の拡大を図り、地産地消の強化に努めますとありますが。

**答** 農林水産課長 佐渡山安正  
栽培面積を随時拡大し、村長も含めセールスをし、全てのホテル、飲食店が恩納村産の新鮮なレタスで観光客におもてなしができればと思っています。

**質** 平成30年度までの計画、今後、苗、マルチの補助等についてはどのようにしていくのか。

**答** 農林水産課長 佐渡山安正  
平成31年度からは、苗を販売していくという形でちょっと切りかえていく。

**質** シロガシラの被害が出ていると伺っております。防鳥ネットを支えるパイプ等の補助等はないのか、伺います。



**答** 農林水産課長 佐渡山安正  
防鳥対策、試験圃場で今、お金のからない簡単なやり方がないか試している。資材等の補助については検討させていただきたい。

#### ◆◆◆若年層の定住化◆◆◆

**質** 若年層の定住化を促進するため、住宅確保が重要、具体的な施策等があれば伺いたい。

**答** 企画課長 山城雅人  
村営住宅への子育て世帯の優先的な入居と、定住促進住宅の整備を重点的に進めていこうというところであります。

**質** 新たな村営住宅の整備が求められている。宇加地団地以外にも村営住宅の計画はあるのか。

**答** 企画課長 山城雅人  
村営団地がない地区、北側名嘉真区等、検討していければと北部連携事務担当者等で話はしております。

**質** 村営住宅の計画がなかなか進まない状況で、民間のアパートを利用した施策を講じるのが若者の定住化、一番近道ではないかと思えます。恩納村は近隣の自治



体よりも家賃が高い、民間住宅、アパート賃の一部助成等ではできないか伺います。

**答** 村長 長浜善巳  
若者の定住化、民間アパートに対する補助金も一つの方法ではないかと思っております。まいりたい。

**質** 若い世代の定住化、転入、子育て支援、そういう環境づくりということで、給食費の完全無料化、恩納村においても取り組んでいただきたい。

**答** 村長 長浜善巳  
財源の捻出、そういったところも含めて、教育総合会議の中で協議してまいりたい。

### ◆◆◆吉山盛次郎 議員◆◆◆



#### ◆◆◆介護予防・日常生活支援総合事業等について◆◆◆

**質** ケアマネージャーとその介護保険サービス事業者との連携が良好に推移しているか。介護支援、要介護について問題点を共有し、認識しているか。

**答** 福祉健康課長 長浜保治  
ケアマネージャーとの事業者の連携はおおむね良好に行われている。ケアプラン作成に当たっては、

サービスの利用の目的や目標を共通認識して確認して問題点は共有化されている。

**質** 市町村に権限委譲と総合事業の中でどういうふうにこれからやっていくのかを聞いています。

**答** 福祉健康課長 長浜保治  
地域包括ケアシステムの構築について今後、医療機関と介護施設、さらには生活支援介護予防という形で地域とともに進んでいかないといけないと認識しております。

今回、地域支援コーディネーターを配置し各地域の声を拾い上げながら、村行政でどのような支援ができるのか、検討していく。

**質** 任意事業についての内容、これまでどのような事業が行われてきたのか。

**答** 福祉健康課長 長浜保治  
介護用品の支給事業や認知症サポーター養成事業、食の自立支援事業を実施しました。

**質** 2018年度から介護報酬がさらに引き下げられることにより事業者の倒産とか経営が安定的に持続できるか、その辺の事情を聞いています。

**答** 福祉健康課長 長浜保治

介護報酬の減額に伴う事業の部分でできなくなった事業所があります。今後、どういった部分で支援ができるのか、検討していく必要があると考えています。

**質** 介護保険料が改定されます。ランクについて教えてください。

**答** 福祉健康課長 長浜保治  
新聞報道に高齢化率や要介護の認定率が高い自治体ほど保険料が高いと記されています。どういう要因なのか。

**答** 福祉健康課長 長浜保治  
第7期の介護保険料は第3ランクの7千560円となり、567円高くなります。高齢化率や認定率は高いほうです。1人当たりのサービス、給付費の部分で年間35万4千32円で、他の市町村に比べて高くなっております。給付費が高いために介護保険料に反映されると、保険料も高くなっていると推測されます。

#### ◆◆◆民泊条例制定について◆◆◆

**質** 村内の民泊設置数、所在場所の現状把握の上で、住民説明会等を開催し、民泊の区域や期間を定めた条例を制定できないか伺います。

**答** 商工観光課長 宮平 寛  
民泊を定める独自の条例が制定できるのは都道府県、またはその行政事務を行う保健所を有する市で、県内では那覇市のみが対象になっている。恩納村は、都市計画区域外であり、該当するのは学校周辺100メートルの区域内で、学校の休日日以外の期限を制限するということになっています。村独自に住宅宿泊事業に関する制限を設置する条例の制定というのは、今のところ難しい。騒音、苦情等に対する対応で家主同居型については家主、家主不在型は特定の管理者を置かないといけない。また民泊施設である表示も掲げないといけない。表示の中には緊急連絡先も表示しないといけないということ、状況を見ながら今後考える。

**答** 企画課長 山城雅人  
恩納村は都市計画区域外であり、建物の制限等は環境保全条例の中で制限している。上位法の中で、条例との整合性をうまく制限がかけられる条例にできればというところを検討していればと考えています。



◆◆◆ 山田 政幸 議員 ◆◆◆



河川管理について

質 村内海岸線に連結する河川整備の取り組み状況、日常的に河口閉塞の箇所が幾つあるのか。

答 建設課長 大城 学

大小合わせて45の河川があり、そのうち護岸整備済みが約8割以上と思う。日常的河口閉塞は6カ所ぐらいだと把握している。

質 ワチ川(熱田川)は去年、改修工事を完了したが河口閉塞は未だに解決されていない。工事の完了後の調査はされたか。また河口閉塞の防止対策を、今後どう考えるか。



ワチ川河口 (熱田)

答 建設課長 大城 学

工事完了後は、施工業者に確認し情報を得ている。河口閉塞については数回、浚渫を行っているが、日常的な河口閉塞の状況を確認しており、今後は導流堤も含めた対策が必要な箇所だと考えている。

質 平成30年度、福地川の改修工事の計画が実施されるが、河口閉塞の対策も同時に考える必要があると思うが、どのような計画か。

答 建設課長 大城 学

村道11号喜瀬武原線で福地川にかかる橋梁部分の河川断面、橋梁も含めた設計となっており、河口閉塞対策等は計画しておりませんが、今後は、地元及び関係機関と十分調整しながら検討した

い。

質 第5次総合計画の中で防災の対応、生態系の保全や親水性の確保を主眼とした河川整備を行うと述べております。どのような計画か。

答 村長 長浜善巳

自然環境、自然景観に配慮しながらも、また防災の観点も含め、河口閉塞など実態調査もしながら、河川管理をして参りたい。

公共施設の

有効活用について

質 ふれあい体験学習センターでのイベントなどの利用、また年間稼働率は。

答 商工観光課長 宮平 寛

村産業まつり、福祉まつり、修学旅行体験学習等で、使用状況につきましては屋外は天候的なことで左右されることもあり、イベント広場は利用頻度は少ないのが現状です。

質 村産業まつりの際に来場者から広場内のテントが死角になりステージが見えづらいとの声がかかるが、大型パワーテントの設置はできないか。



イベント広場

答 商工観光課長 宮平 寛

大型パワーテントの設置については、産業まつりを中心に指定管理者である村観光協会へも要望があると聞いている。村としては、予算的にも調査しながら検討したい。

質 ゆうなホールの出入り口を工夫対策できないか。防災面から、会場内非常口が前方に2ヶ所しかない。危機管理の観点から後方にも避難口、非常階段を作れないか。

答 商工観光課長 宮平 寛

ホールの利用に関しては、トイレ等、途中退席も含め、出入りしづらいと感じている。危機管理に関しても、建築基準法的问题はないが、実際の危機管理も含めて後方への出入り口の設置、階段も踏まえ、検討していきたい。

◆◆◆ 平良 幸夫 議員 ◆◆◆



地域福祉の推進について

質 就労定着支援等の新たな障害福祉サービスとは。

答 福祉健康課長 長浜保治

まず一つ目に、自立生活援助、障害者支援施設やグループホーム、病院等を利用していた障がい者が、一人暮らしを始めた時に、生活や健康、近所つき合いなどに問題がないか訪問して必要な助言等の支援を行う。二つ目に、就労定着

支援、一般就労へ移行した障がい者が就労に伴う環境変化による生活面での課題に対応できるように、企業や自宅への訪問、来所による必要な支援を行う。三つ目、居宅訪問型児童発達支援、重度の障害等で、通所での療育支援が困難な障がい児に対して、居宅を訪問して日常生活における基本的な動作の指導、知識、技能の支援を行う。

質 生活支援体制整備事業とはどのようなものか。

答 福祉健康課長 長浜保治

単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中、村が中心となってボランティアや社会福祉協議会、老人クラブや商工会、民生委員等の生活支援サービスを提供する各種団体、事業主体と連携しながら多様な日常生活上の支援体制の充実、強化及び高齢者の社会参加の推進を一体に図っていくことを目的に実施されます。

高齢者福祉の

推進について

質 定期的な情報の共有や連携強

化の場として、協議体を設置するが、役割は何か。

答 福祉健康課長 長浜保治

社協、市町村、NPO、民間企業、ボランティア団体を網羅した組織になります。地域支援コーディネーターが各行政区の人材なり地域資源が活用できるのか、どういったサービスの要望があるのか情報を収集し、協議体の中でいろいろ検討していきたい。

商工・観光業の

振興について

質 お宝認定制度とは、どのようなものか。

答 商工観光課長 宮平 寛

地域資源を活用して開発された優良な特産品、飲食メニュー、また観光商品を村のお宝として認定し、消費者、特に観光客の信頼を高めることで、商品、サービスの普及と需要拡大を図り、村内の農林水産業及び商工業、観光業の振興に資することを目的としている。認定商品に対しては、お宝認定ロゴマークの表示やイベント等における紹介、各種パンフレット、ホームページ掲載等で広くピー

アールする。

質 どのような効果を期待しているか。

答 商工観光課長 宮平 寛

商品に関する認知度の向上、売り上げの向上、また生産者、製造業にかかわる生産者、またサービス業にかかわる方々のやる気につながっていく。

観光業の推進について

質 「おもてなし」の心をどのように普及啓発するか。

答 商工観光課長 宮平 寛

村民の観光産業に対する理解向上を図るため、観光とは何か、税金を含めた観光産業が地域に与える影響と多面的な観光産業について整理したリーフレット等を策定し、子供から高齢者まで幅広く村民に観光教育の機会の創出を図ってまいります。

質 具体的に何をやっていくのか。

答 商工観光課長 宮平 寛

学校等におきましては、総合学習時間を利用して、職員を派遣して観光に対する理解の啓蒙啓発に努めていきたい。

# 議会の動き

## 2月

- 22日 町村議会議員・事務局職員研修会(南風原町)
- 24日 学位記授与式(OIST:議長)
- 27日 平成30年第1回沖縄県町村交通災害共済組合議会定例会(自治会館:議長)

## 3月

- 5日 平成30年第2回議会運営委員会「サンゴの村宣言」キックオフイベント(博物館)
- 7日 平成30年第2回恩納村議会3月定例会・本会議(開会)
- 8日 国道58号恩納南バイパス全線暫定開通式
- 14日 平成30年第2回恩納村議会3月定例会・本会議・一般質問(8名)
- 15日 平成30年第2回恩納村議会3月定例会・本会議・一般質問(5名) 平成30年第3回議会運営委員会
- 17日 平成29年度北部広域市町村圏事務組合議会第51回定例会及び北部市町村議会議長会総会(北部会館:議長)
- 20日 平成30年第4回議会運営委員会
- 24日 平成29年度名桜大学卒業式並びに大学院修了式(議長)
- 26日 海の安全祈願祭(恩納海浜公園)
- 27日 平成30年第2回恩納村議会3月定例会・本会議(閉会)
- 28日 恩納村役場庁舎タイムカプセル開封式
- 30日 退職職員辞令交付式(議長)

## 4月

- 1日 恩納村統合中学校造成工事安全祈願祭
- 2日 人事異動辞令交付式(議長)
- 3日 平成30年度恩納村教職員辞令伝達式及び辞令交付式(議長)
- 5日 春の全国交通安全運動石川地区出発式

- 9日 キャンプ・ハンセン立ち入り視察 経済建設民生委員会(委員6名)
- 11日 議会広報委員会第1回編集会議(委員6名)
- 13日 真栄田岬海の安全祈願祭
- 18日 恩納村心豊かなふるさとづくり推進協議会総会(議長) 恩納村産業まつり実行委員会総会(議長) うんなまつり実行委員会総会(議長)
- 19日 恩納村宮墓の清明祭 恩納村青少年健全育成協議会定期総会(議長) 恩納村商工会青年部・女性部通常総会(副議長) 議会広報委員会第2回編集会議(委員6名)
- 20日 こいのぼり掲揚式(役場:議長)
- 24日 恩納村交通安全推進協議会定期総会(議長)
- 25日 道の駅石狩『あいろーど厚田』開業記念式典(北海道石狩市:議長)27日まで
- 26日 宜野座村観光拠点施設落成式・祝賀会(宜野座村:副議長) 議会広報委員会第3回編集会議(委員6名) 経済建設民生委員会(委員6名)

## 5月

- 2日 北部地域の道路網の整備促進並びに離島架橋の早期実現に向けた決起大会(名護市) 議会広報委員会第4回編集会議(委員6名)
- 8日 恩納村民生委員児童委員協議会総会(議長)
- 10日 議会広報委員会第5回編集会議(委員6名)
- 18日 夜間街頭指導出発式(恩納村役場) 議会だより「うんなNo136」発行

# 大城 堅三 議員



## 水産業の振興について

**質** 前兼久漁港、一括交付金事業での施設整備に伴って、施設等の利用が増加すると思います。施設利用の適正化とルール策定は。

**答** 農林水産課長 佐渡山安正

前兼久漁港は年間10万人のダイビング客が真栄田岬に出発しているという状況の中、里うみ推進協議会の中には、ダイビングと水産業のすみ分けをする必要があるのではないかと話し合いが行われてきました。今年度、仮設トイレの設置、地域から要望の遊具を設置した公園の整備と、施設内の不法な駐車を緩和するた

め駐車場の整備もしていく。

**質** 瀬良垣漁港の浮桟橋、設置してから5年が経過し老朽化が懸念され、安全な施設利用、また今後観光漁業、生産の向上に向けて組合と地元も含めて話し合いを検討しては。

**答** 農林水産課長 佐渡山安正

桟橋は、既存の物揚場の不便を解消するために設置、漁業形態が変わってきてちゃんとした桟橋としての整備が必要、漁業組合、地区の漁民と整備ついて、また県の漁港漁場課にも話をしてみたい。

**質** 各漁港の保全、維持管理、水産業の振興を伺います。

**答** 村長 長浜善巳

水産業の振興は村の主力産業に成り得る。積極的に人材育成また漁港整備も検討してまいります。

## 商工観光業の振興について

**質** リゾートウエディングの誘客、地域、村内業者、観光関連への経済効果は。

**答** 商工観光課長 宮平 寛

宿泊、食事、土産物などの経済効果と、今後は村内の資源を活用した優良な引き出物が開発できないか考えている。

名護市、読谷村と連携した沖縄リゾートウエディング応援宣言の村内への効果は。

**答** 村長 長浜善巳

3市村が一緒に連携してリゾートウエディングを盛り上げる各地域の特産品を引き出物にできないか検討し活性化、充実できるように応援したい。

## 財政基盤の強化について

**質** ふるさと納税、寄付金の総額と配分の詳細。

**答** 総務課長 新里勝弘

概算で1億7千488万2千円のうち9千659万円が返戻品、広報費、事務費、手数料等で基金へ積み立ては、7千829万2千円で、振り分けは自然環境の保持、再生、地域振興に4千934万1千円、子育て支援及び健康づくり2千97万3千円、青少年育成に関する事業に797万8千円です。

**質** 返礼品の件数は。

**答** 総務課長 新里勝弘

人気別にてアテモヤが215件、モントレーの宿泊券が211件、ミニマングーが198件、マングーが161件、海ブドウが107件です。

## レンジ9に於ける廃弾処理場による不発弾等の処理について

**質** レンジ9での不発弾等の処理、自衛隊との共同使用、運用上の協定や防衛局の協定等の経緯と現状は。

**答** 企画課長 山城雅人

レンジ9の不発弾等の処理は平成19年再編関連市町村に指定され自衛隊が共同使用できるようになり、第二不発弾処理場で爆破訓練が実施されています。自衛隊の訓練使用状況は平成29年度は2月までは実績がありません。平成28年度は13日です。

**質** 交付金の取り組み、三連協で3回要請村で1回ですか。

**答** 村長 長浜善巳

回数はそのとおりです。

**質** 村単独で要請構成メンバーは。

**答** 村長 長浜善巳

村単独では、私、アドバイザー高嶺さん、企画課長でキャンプ・ハンセンに面している3町村と同じ要請文を手渡した。

**質** 継続使用という話があったのか。

**答** 村長 長浜善巳

自衛隊の不発弾処理訓練は今後もやっていく。

# 表彰を受けました。

## 自治功労者議員3名を表彰

沖縄県町村議会議長会会長が表彰する自治功労者に、本村議会から11年以上在職の糸数昭議員、宮崎豊議員、又吉貢議員の3名の議員が、長年にわたる議会活動を通じて地方自治の振興発展に功績があったとして表彰を受けました。



## 第17回沖縄県町村議会広報コンクールで写真賞受賞

住民と議会の意思の疎通を図り相互信頼を培うため、重要な役割を果たしている町村議会広報の内容の、より一層の充実と編集技術の向上及び普及発展に資するため実施された広報コンクールで、被写体の表情や配置が良いとの好評価で写真賞を受賞しました。



## 4月より事務局職員が変わりました

4月より議会事務局に配属されました、前兼久出身の山城達也です。議会の運営がスムーズに行えるよう努めてまいります。6月ユッカヌヒーの前兼久ハーリーへご来場、宜しくお願いします。

